



本校は、1950 年(昭和 25 年)に地域住民の熱い期待とこれに応える高い理想を掲げて開校しました。以来 70 年以上の長きにわたり、地域との連携を重視し、「積小為大、開拓者精神、純情・素直・努力」の校訓のもとに歴史を積み重ねてきました。また、2006 年(平成 18 年)には、町内4中学校(現在は広尾中1校)との連携型中高一貫教育校となり、「郷土広尾を愛し、心豊かに学び、新世紀を逞しく、主体的に生きる人材を育てる」を基本理念に、計画的・継続的な教育課程の実施による特色ある教育の実践に努めて参りました。

1・2年生では習熟度別授業、2・3年生では多様な選択授業を実施しています。また、3年生の大学・看護・医療系に進学を希望している生徒には進路担任制を実施し、学級担任と進路担任の2人で手厚くサポートしています。特に、令和6年3月卒業生の国公立大学進学者4名のうち2名は一般選抜前期日程での現役合格を見事に果たしています。このように、小規模校だからこそその利点を活かし、生徒の「個に応じた資質・能力の伸長」と「多様な進路希望実現」等の一人一人を大切にすきめ細かい指導を充実させています。

また、体育系や文化系の様々な部活動があり、多くの生徒が生き生きと積極的に活動し、ここ数年では全道大会や全国大会で活躍する生徒も出ています。

さらに、学校祭の行燈行列は広尾町の夏を告げる風物詩として、町民が一つになる行事となっています。冬には、卒業生を送る雪中予餞会で雪像づくりに取り組み、地域の子どもたちの冬の遊び場として親しまれています。

中学生の皆さん、広尾町からの手厚い「広尾高校サポートプラン13」のご支援をいただきながら、「地域の教育資源を活用した教育活動」と「地域の未来を創造する担い手の育成」を実践する本校で、「知・徳・体のバランスのとれた豊かな人間性」を育み、教育への情熱溢れる教職員と思いやりのある優しい在校生とともに自己実現を果たし、広尾高校の新たな歴史を創り上げていきましょう！

校 訓 積小為大 開拓者精神 純情・素直・努力



教育目標

- 1 確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ生徒を育成する。
- 2 豊かな社会性、人間性を有する生徒を育成する。
- 3 心身ともに健全な生徒を育成する。

